



は じ め に

三条市は、五十嵐川・信濃川に代表される潤いのある水辺と、南東部に広がる丘陵地の緑豊かな山並み、市街地を取り巻く田園など美しい自然に恵まれています。

このような自然は、古くから私たちの生活と密接にかかわり、私たちにさまざまな自然の恵みを与えてきました。

しかし、急速に発展してきた現代社会においては、経済活動がもたらす森林伐採や化学物質の使用などによる貴重な動植物の減少や絶滅、地形や気候の変化などによる自然災害の発生が、地域だけでなく地球規模で問題となっています。

これらの自然環境の変化は、動植物だけでなく私たちの生活にも大きな影響を与えています。

三条市には、豊かな自然が多く残されており、これらの自然環境を保全するためにも、私たち一人ひとりが環境に配慮した生活を実践していく必要があります。

このようなことから、市では自然環境保全のための基礎データ収集作業として、市民公募で、あらかじめ定めた指標生物を報告していただく「三条市自然環境基礎調査」を実施しました。本書は、その結果を報告書にとりまとめたものです。

この報告書は、本市が自然環境保全のために活用することはもちろん、市民の皆様が環境保全活動に取り組むための一助となれば幸いです。

最後に、本調査にご協力をいただきました「生き物調査員」をはじめ、「三条市自然環境基礎調査委員会」の皆様にご心より感謝を申し上げます。

2006年 3 月

三条市長 高 橋 一 夫